



全日本鳥フォトコンテスト in JBF 2021 作品募集中

日本最大級の鳥の祭典「ジャパンバードフェスティバル（JBF）」で開催されるイベントである「全日本鳥フォトコンテスト」は、鳥の写真を通して鳥や自然への興味・関心を深めるという環境教育の趣旨のもと、2010年に始まり今年で12年目を迎えます。

昨年は416名から1,051点の応募があり、グランプリには文部科学大臣賞（生態・行動部門）、環境大臣賞（環境部門）、千葉県知事賞（クリエイティブフォト部門）が授与されました。昨年のジャパンバードフェスティバルは、初のオンライン開催となったため、公式ホームページで審査員による講評を動画配信したほか、特設ページを用意し、応募作品を掲載しました。

今年度も皆様から、多数の作品のご応募をお待ちしています。

全日本鳥フォトコンテスト in JBF 2021 募集要項

【応募期間】令和3年5月16日（日）から8月16日（月）必着

【応募手数料】1部門（3点以内）につき1,000円

お支払いは、無記名の郵便為替または銀行振り込み

※応募者名と振込名を同じ名前にしてください。

※振込手数料はご負担ください。

【制限点数】各部門1人3点まで。（複数ご応募いただく場合には展示優先順位を記入）

【入賞作品の発表】ジャパンバードフェスティバル2021期間中（2021年11月6日～7日）、我孫子市生涯学習センター「アビスタ」で展示します。また、JBF公式サイト（10月中旬発表予定）とBIRDER誌にも掲載します。

その他、応募方法等の詳細、応募票につきましては、下記URLよりご確認ください。

公式ホームページURL：<http://www.birdfesta.net/jbf/b1.html>

*未発表のものであれば過去に撮影した写真での応募も可能です。外出に際しては、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点より、国や県、市の方針を十分にご確認ください。

*新型コロナウイルス感染症の影響により、作品展、講演会ともに開催方法が変更となる場合があります。

【参考：全日本鳥フォトコンテスト in JBF 2020 グランプリ作品】



生態・行動部門グランプリ
文部科学大臣賞『テイクオフ』
伊藤 孝さん（北海道）



環境部門グランプリ
環境大臣賞『向日葵畑を独り占め』
高橋 賢悟さん（東京都）



クリエイティブフォト部門グランプリ
千葉県知事賞『紫式部鷺絵図』
市川 達夫さん（埼玉県）

【問い合わせ】

我孫子市環境経済部手賀沼課内
ジャパンバードフェスティバル実行委員会
担当 村尾、湯下、大矢
☎ 04-7185-1484